

2014年11月7日

各 位

DAIKYO 大京グループ

## 室内空気環境に配慮した新パッシブデザイン採用 「ライオンズ光が丘グランフォート」販売活動開始 高い集じん効果のあるフィルターを初採用、花粉を約95%カット、PM2.5を半減

株式会社大京(本社：東京都渋谷区、社長：山口陽、以下「大京」)は、室内空気環境に配慮した新パッシブデザイン(ライオンズパッシブデザインプラスクリア)を採用した「ライオンズ光が丘グランフォート」(東京都練馬区、43戸)を建設中です。2014年11月8日(土)より、マンションギャラリーを開設し販売活動を開始いたします。

本物件は、都営大江戸線「光が丘」駅から徒歩9分の利便性の高い立地にありつつ、大きな公園2つまで徒歩2分と、都市と自然を間近に感じられるエリアに誕生します。

大京では、水・光・風などの自然エネルギーを活用するパッシブデザインに取り組んで来ましたが、本物件ではさらに、室内空気循環まで配慮した新パッシブデザイン(ライオンズパッシブデザインプラスクリア)を採用しています。これは、近年関心の高まる花粉やPM2.5対策をしながらも、自然の風を利用し、四季を通して快適に暮らせる室内環境を実現したもので、室内の大型給気口には高い集じん効果のあるフィルターを初めて採用し、花粉の約95%をカット、PM2.5を半減することができます。<sup>※1</sup>

また、高い断熱効果を発揮するエコガラスやスリット状の換気口を設けた換気機能付き玄関ドアなどを採用し、一般的な住宅に比べて電気代は約2割削減<sup>※2</sup>され、換気量は倍増する<sup>※3</sup>など、家計にも環境にも優しい仕様となっています。

今後も、大京ではパッシブデザインの推進などを通じて、お客さまに快適な住空間を提供してまいります。



エントランス完成イメージ

※1 : 花粉、PM2.5の補集効率の値は、メーカー(株式会社ユニックス)の試験条件によるものです。試験環境・条件により異なります。

※2※3 : 次ページ以降に詳細を記載

## ■「ライオンズパッシブデザインプラスクリア」とは

「ライオンパッシブデザインプラスクリア」は、大京が考える室内空気循環まで配慮した新たなパッシブデザインです。古くから日本の住宅は、自然な風などを利用し、四季を通して快適な住まいを工夫してきました。大京もこうした思想に学び、防犯に配慮しつつ住まいに自然の風などを利用した快適な住まいを提供します。これまでのパッシブデザインで採用している、グリーンカーテン用フック、換気ストッパー付きサッシ、エコガラス、通気ルーバー付き扉、換気機能付き玄関ドアに加え、大型給気口に花粉やPM2.5対策ができるフィルターを標準設置と致しました。



自然の力で、  
きれいな空気と暮らす。

防犯に配慮しつつ住まいに自然の風



※1<解析概要>解析時間：16時～22時○向き：南向き(LD)室内における発熱スケジュールは(一社)日本建築学会の「住宅用標準問題」による4人家族のスケジュールデータに準拠。※2省エネルギー対策等級3、単板ガラスを採用し、※3の他の設備は採用していない住宅を指します。※3大京が考える新たなパッシブ手法(省エネルギー対策等級4、Low-Eガラス、グリーンカーテン、通気ルーバー付き扉、換気機能付き玄関ドアを採用した住宅)

## ➤花粉・PM2.5対策

花粉や近年話題となっているPM2.5などの対策を考え、大京初のフィルターを採用いたしました。静電気の利用して空気中の粒子を効果的に捕集し、従来の不織布フィルターよりも高い捕集効率を実現いたします。

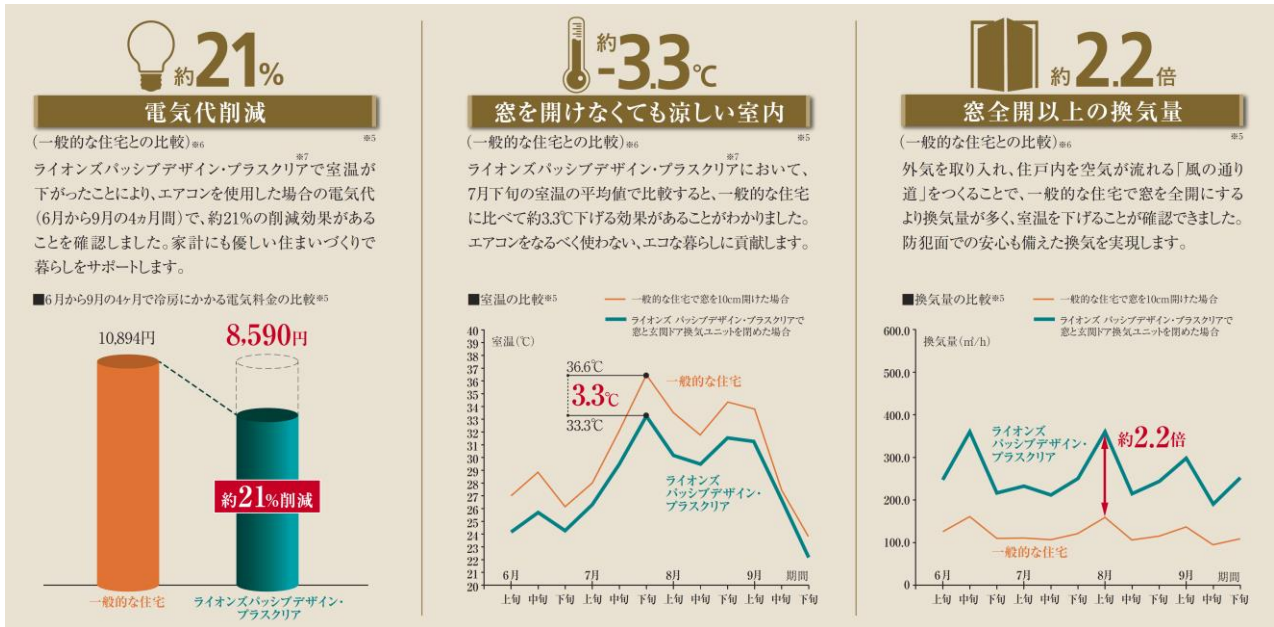
花粉やPM2.5が気になる時期などは、窓を閉めていても、このフィルターがあれば、給気口で換気を行うことができます。また、その効果は一般的な住宅で窓を全開にしたときよりも換気量は多く、約2.2倍になることが株式会社LIXILにて行った温熱環境シミュレーションによりわかっております。(詳細は次頁に記載)

※花粉、PM2.5の補修効率の値は、メーカー(株式会社ユニックス)の試験条件によるものです。試験環境・条件により異なります。



## ▶ 家計や環境にも優しい仕様

株式会社LIXILの協力を得て温熱環境解析ソフトにより、6月～9月の4カ月間において、非パッシブ住宅に対し、ライオンズパッシブデザインプラスクリアがどの程度の冷房負荷が削減されるかを検証、数値化し、下記の結果を得ることができました。



※5<算出根拠・概要>株式会社 LIXILにて温熱環境解析ソフトにより、6月～9月の4ヶ月間において、一般的な住宅に対し、ライオンズパッシブデザインプラスクリアを採用した住宅でどの程度の冷房負荷が削減されるかを検証、数値化したもの。<各種条件>○建設地：東京都庁周辺○外気温度・風速・風向き：(一社)日本建築学会拡張アメダス(気象データより1年間分：2005年版)○専有面積：75.2㎡[3LDK]○部屋の方位：南向き○家族構成：3人(夫/会社員、妻/専業主婦、子/中学生)○在宅時間：夫/20時～8時、妻/13～15時のみ不在、子/19時～8時○エアコン稼働条件：室温27℃かつ湿度60%以下を保つように運転、LD・和室、洋室2部屋に計3台エアコン設置○住宅の使用エネルギー：電気・ガス併用住宅○空調負荷・電気料金：一般的な住宅6,119MJ・10,894円、ライオンズパッシブデザインプラスクリアを採用した住宅4,825MJ・8,590円。※6：「一般的な住宅」とは、省エネルギー対策等級4、Low-Eガラスを採用し、※7の他の設備は採用していない住宅を指します。※7 大京が考える室内空気環境まで配慮した新たなパッシブ手法(省エネルギー対策等級4、Low-Eガラス、グリーンカーテン、通気ルーバー付き扉、換気機能付き玄関ドア、花粉・PM2.5対策フィルター付き給気口を採用した住宅)

## ■「ライオンズ光が丘グランフォート」の特徴

### ▶ 次世代省エネルギー基準をクリアした高性能の建物構造次世代省エネ(最高等級「4」)を取得

国土交通省・経済産業省の次世代省エネルギー基準に合わせ、十分な断熱材や複層ガラスの採用などにより、住宅性能評価書の温熱等級(省エネルギー対策等級)を最高の4等級とする、高断熱・高气密仕様を実現しました。

#### ●断熱構造による“省エネルギー対策等級”の違い

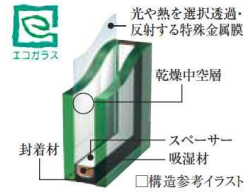
断熱構造参考イラスト	内断熱厚さ(発泡ウレタン)		
	等級4 30mm	等級3 20mm	等級2 15mm
断熱構造参考イラスト	天井・床折り返し断熱(発泡ウレタン)		
	等級4 折り返し幅 450mm 厚さ20mm	等級3 なし	等級2 なし

※一部除く

等級4	1999年に制定された「次世代エネルギー基準」 年間冷暖房負荷 等級2水準の1/2程度
等級3	1992年に制定された「新エネルギー基準」 年間冷暖房負荷 等級2水準の2/3程度
等級2	1980年に制定された「旧省エネルギー基準」 年間冷暖房負荷 980MJ/年程度以下

▶高い断熱性で冷暖房効果を高める「エコガラス」採用

2枚の板ガラスの間に乾燥空気を封入し、さらに特殊金属膜を施した先進型複層ガラスのエコガラスを採用します。優れた断熱効果で冬は温かく、夏は冷房効率に貢献し、省エネ効果を発揮します。また、結露しにくく、紫外線を軽減する効果もあります。



▶住戸内と共用部の全てに「LED照明」を装備

住戸内とマンション共用部に「LED照明」を採用します。LED照明は消費電力量が少ないことにより消費電力を抑え、電気代の削減に貢献します。また長寿命により電球の交換の手間も少なくなります。省エネやCO2削減にも貢献する、地球環境に優しい照明です。



※専有部：標準設置の照明器具に採用。  
共用部：一部を除く

■「ライオンズ光が丘グランフォート」の物件概要

- 所在地：東京都練馬区高松4丁目19番以下未定(住居表示)
- 交通：都営大江戸線「光が丘」駅下車徒歩9分
- 用途地域：第一種住居地域、第一種中高層住居専用地域
- 敷地面積：1134.54㎡
- 構造・規模：鉄筋コンクリート造、地上7階建て、共同住宅
- 総戸数：43戸(住戸)
- 販売戸数：未定
- 専有床面積：60.06㎡～76.67㎡
- 間取り：2LDK+S～3LDK
- 竣工日：2016年1月中旬(予定)
- 入居開始日：2016年1月下旬(予定)
- 売主：株式会社大京
- 設計：(株)IAO竹田設計
- 施工：川口土木建築工業株式会社(予定)

■本物件の詳細はホームページをご覧ください

<http://lions-mansion.jp/MN130156/index.html#skip>

■現地案内図



※掲載の地図は略図のため、省略されている道路等があります。  
※方位記号は若干誤差があります。